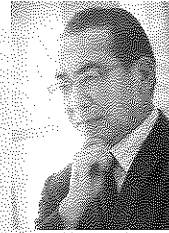


～ 昨日の風 明日の風 ～  
**経営コンサルタント  
 独白録**

【第75回】 就職希望者に選んでもらえますか？



戸敷 進一

1956年生まれ、宮崎県出身の経営コンサルタントで、㈱経営改善支援センター（福岡市、URL: <http://sien.co.jp/>）代表取締役。業種を問わない「組織活性化」の専門家で、全国300社以上の企業の活性化を指導。全国の商工会議所や企業などからの依頼で講演活動もおこなう。明確で分かりやすい表現で驚くほど短期間で「組織」を変えるのが強み。また、帝国データバンクの契約コンサルタントとして九州各地の企業を中心に多くの実績を上げている。

5S活動とは「整理・整頓・清掃・清潔・しつけ」という社会活動を行う上で基本的な要素を組織の中で展開させ、生産性の向上やコミュニケーションを図ろうという活動です。一般的な「片付け」や「断捨離」が個人的な考えや思いつきで行うのとは違い、組織を変革しようとするときに必要とされるものです。

組織は、年齢や性別、経歴や経験、性格や感性など個々の特性を有する人間の集合体です。その組織を機能的に動かすためには、意識の統一が必要です。組織が規律的に運営されていなければ、当然のことながら生産性の向上やコミュニケーションは図れません。昨今の企業は、価値観の多様化に対して組織としての柱を持つことができないために運営が難しくなっています。5S活動を組織に根付かせることができると、そうした問題の解決が図れますし、何よりも顧客の評価や生産性が向上します。

先日、帝国データバンク福岡支店と共同で「5S活動スタートアップ研修セミナー」を開催しました。全国の中小企業の事例を見ていただきながら、そうした5S活動の意味と、実際に組織に落とし込む際の手順について解説を行いました。3時間のセミナーの最後に、いくつかの企業の写真を見せながらこんな話をしました。

### 静まり返るセミナー会場

「数年前までは自社の成長や顧客の成長のために5S活動を行うべきだ、と言う話をしてきましたが、現在はそこにもう一つ重要な要素が加わっています。昨今の人手不足の中で、多くの中小企業が求人活動を行っています。その時に、この写真のような乱雑なオフィス、秩序のない倉庫、挨拶をしない社員、清潔感のない工場……。こうした組織に、新卒者や転職希望者が就職したいと思うのでしょうか？顧客に選んでもらえる前に、働いて欲しい人たちに選んでもらえるのでしょうか？皆

様方の会社は、自信を持ってオフィスや倉庫、工場を彼らに見せられますか？人がいないと嘆く前に、一度自分の会社の写真を撮って、自分が求職活動をしている立場になりその写真を眺めてみることで。新卒者や若年層の人たちが、ここで働きたいと本当に思えるレベルの会社になっていますか？」

一瞬、場内が静まり返りました。

### 働き方改革と働く環境

2019年4月1日より、働き方改革関連法案の一部が施行され、現在、働き方改革は大企業のみならず中小企業でも重要な経営課題になっています。急激に減少する労働人口に対して、1億総活躍時代への仕組みづくりは、国家の重要戦略のひとつでもあります。

そうした時代変化の中で、働く人々の意識も大きく変わっています。従来の業種や地域、給与等だけではなく、自らが働く労働環境も職業選択上重要な要素になっています。そこで働いている人達の資質や、集団としての姿勢に魅力がなければ新しい人たちは集まってきません。清潔なオフィス、近代化された工場、地域や世界に向かって開かれた組織でなければ選んでもらえない時代です。ましてや、売り手市場の就職戦線の中で、選ばれる基準そのものが変化してきているのです。

### 採用と選択

採用とは、雇う側の企業用語です。選択とは、働く側の言葉です。作れば売れるという時代は終わりました。並べれば売れるという時代も終わっています。「雇ってやる」という時代もそろそろ終わりに差し掛かっています。選ばれる企業にならないければ、人さえも集めることができません。

11月に今年最後の「5S活動スタートアップセミナー」を開催します。是非ご参加下さい。詳細は弊社HPをご覧ください。